

展示の部 確認事項

1 県中文祭実施要項について

県文連ホームページより「県文祭実施要項(展示の部)」提出フォームをダウンロード。
「文化連盟HP」→「各専門部 各理事長 評議員 資料ダウンロード《提出・報告書等》」
→「展示の部 各専門部実施要項」をダウンロードし、入力後メール送信。

2 教師実行委員を決定し要項に入力(名簿作成)メールにて提出

3 各専門部での検討事項

- ①会場レイアウト図、各部門発表基準より、てだこホール施設内、展示会場・発表スペースの確認。
- ②今年度の展示発表基準の確認。参考までに前年度の基準を掲載しています。
実施要項の発表基準(各地区への割り当て等)をご確認ください。
- 各教科部門へのパネルの割り当てはパネル借用数が限られているため、ある程度調整しています。
(パネル必要数の増減があれば近隣の専門部との調整となります。事務局までご連絡下さい)
- 机の数はある程度の目安です。スペースに入る程度であれば増減できますので、変更があれば
実施要項の机の数を訂正して下さい。
- ③専門委員長へのデータ提出先 メールアドレスの記入。(正確に記入して提出お願いします)

※上記の内容を各専門部で検討し、専門委員長は8月4日(月)までに県文連へメール
で報告して下さい。

o-chubun@chorus.ocn.ne.jp

確認済
提出あり
がとうご
ざいます。

4 各専門部長の確認事項

- ①各地区申込方法と提出期日の確認(各専門部実施要項記載)
※本年度、地区中文祭前の締切日を設定している地区もあります。
- ②作品搬入&搬出の日程確認(各専門部実施要項記載)
※各専門部で搬入期日や時間の日程調整をお願い致します。
※搬入&搬出に関わる依頼公文の発送については、専門委員長が取りまとめて、11月7日(作品名簿報告
締切日)にご報告下さい。県中文連HPより「公文発送依頼書」をダウンロードし、メールにて提出となります。
その後事務局より依頼公文(FAX)を各学校へ送信致します。

5 表彰について

- (1)第31回県中文祭にて展示各専門部より、「〇〇専門部最優秀賞」を1点選出する。
- (2)令和8年度全国中学校総合文化祭(東京大会)への出品推薦作品を選出する。原則として(1)と同作品とする。
ただし、(1)が3学年生徒の作品の場合、1・2学年生徒の作品から選出する。
- (3)(2)は、[国語(書道)]専門部より6点、[美術科、美術部]専門部より6点、その他専門部より各1点選出する。

6 展示の部 今後の予定

日付	内容	詳細
8月4日(月)	各専門部実施要項 提出締め切り	(各専門部実行委員決定&実施要項見直し)
9月11日(木)	展示部会実施 専門部での検討&確認	(各専門部実施要項検討&確認)
10月2日(金)	第1回実行委員会	(大会役割分担&搬出入公文依頼提出)
11月7日(火)	作品名簿報告締切	(大会誌原稿納期の関係上、3週間前)
12月5日(金)	前日準備&作品搬入&作品展示	
12月6日(土)	第31回沖縄県中学校総合文化祭	

展示の部 確認事項②

7. 11月7日「展示部門 出品生徒氏名報告書」の提出について

印刷製本にかかる時間のため、「展示部門 出品生徒氏名報告書」の提出締め切りを11月7日に設定しております。**地区中文祭開催前に締切日を迎える地区**もあります。

中頭地区中文祭：(11月8日)、宮古地区展示：(11月8～9日)、八重山地区中文祭：(11月8日)の3地区は、11月10日(月)までにご提出いただきますようお願いいたします。

国頭地区(11月16日)は、提出方法につきまして、個別にご相談させていただきます。

参考

各地区中文祭前の作品選考方法事例について

1案（各地区専門委員で作品を収集し選考する）

～例～ R3年度 中頭技術家庭科選考例

夏休み期間中に、中頭地区内の各学校作品を一ヶ所に持寄り、選考委員により選考され、県専門委員長が中文連事務局へ報告。(地区中文祭中止時の対応)

2案（県各専門部で県内作品を収集し、県出品作品、地区出品作品を選考する）

～例～ R5年度 県国語専門部

予め地区、県での出品定数を周知し、全県より作品を収集。選考会を開催し、地区出品作品、県出品作品を選考決定し、各地区中文祭へも県出品作品として展示する。

「展示部門 出品生徒氏名報告書」の提出に関わる選考等は、各地区にお任せいたします。
作品選考方法・出品方法につきましてご検討よろしくお願い致します。

展示の部 確認事項③

8. 申込方法

① 各地区担当者 → 専門委員長(参考 11月4日頃までに提出)

各地区担当者は地区で推薦された作品の報告を沖縄県中文連指定様式1「出品作品生徒氏名報告書」を県中文連ホームページよりダウンロードし専門委員長へメールで報告すること

② 専門委員長 → 県中文連事務局(11月7日締め切り)

専門委員長は「出品作品生徒氏名報告書」を各地区(国頭・中頭・那覇・島尻・宮古・八重山の順に)整理して下さい。

※ 名簿はコピーペーストで(大会冊子、賞状等に)使用していきます。

生徒氏名の記載もれ、生徒氏名の間違い等で当日本部へ報告があります。各地区とも
出展数、生徒氏名は確認して送付してください。

※ 宮古・八重山地区理事長は各出品部門専門委員長への名簿提出をお願い致します。

※ 学校茶道、NIE専門部は実演生徒および、新聞速報生徒記者氏名の報告をお願い致します。

③ 各専門委員長は 本島内の名簿を取りまとめ、県文連へメールで報告する。

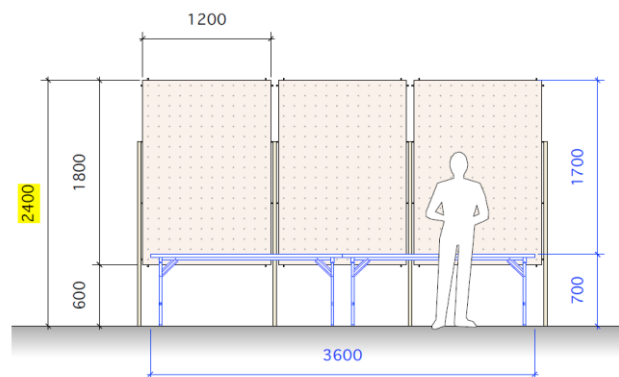
県中文連メールアドレス o-chubun@chorus.ocn.ne.jp

9. 大会当日 役割分担(大会誌販売)について ※大会1日間、2ヶ所、午前午後交代制

10. 消耗品「申請書」の提出 メ切 10月10日(金) 県中文連FAXにて

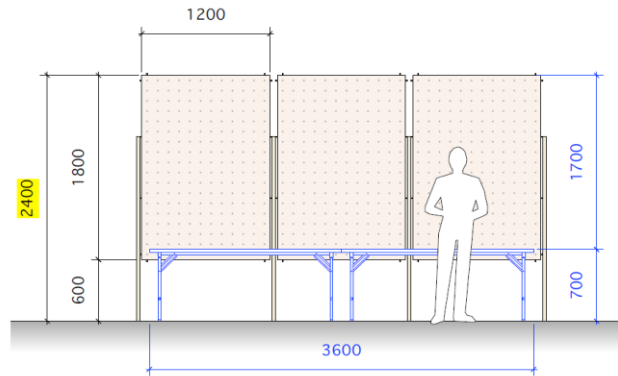
11. 合同作品に関する資料

○展示部門 各専門部発表基準



		中文祭展示発表基準および割当	場所	前年度 パネル数	パネル	机	椅子
1	国語(書道)	・県中文連より 10点程度 (1) 全国中文祭出品作品 10点 ・各地区から推薦される出品基準 4×6地区=24点 (1) 各地区から推薦された作品(各地区3~4点) (2) 用紙の規格 条幅(横35cm 縦136cm) ※規格外作品は展示することができません。 厳守願います。 (3) 課題は自由 (作品出品票には必ず学校名・学年・氏名・題字を明記) (4) 作品は仮巻とする(表装をする) ・合計 約30~35作品	大ホール 2階 ホワイエ	R6 16 面	18 面	0 台	0 脚
2	国語(文芸)	各地区の出品基準および割当 (1) 各地区から推薦された作品 (2) 各地区のパネル割当 本島4地区にて8面、宮古地区・八重山地区にて2面 (3) パネルに貼れない作品は、各地区 テーブル2台分程度とする。	市民交流室	R6 18 面	10 面	7 台	2 脚
3	社会	(1) 沖縄県社会科新聞コンクール(琉球新報学校新聞コンクール) において金賞以上に選ばれた作品。 ※作品が多い場合、3年生から優先的に展示する。 ※パネル1枚に4人分掲示。 最大6人分掲示可能。	市民交流室	R6 22 面	14 面	9 台	2 脚
4	数学	(1) 沖縄県統計グラフコンクールに入賞した作品 (2) 沖縄県中学校数学教育会が推薦した作品 (3) 数学パズルコーナーの設置	市民交流室 (実演も行う)	R6 8 面	2 面	4 台	4 脚
5	科学		市民交流室 (実演のみ)	R6 8 面	0 面	2 台	2 脚
6	美術科	各地区の出品基準および割当(※共同作品可) (1) 各地区から推薦された作品 (2) 絵画作品 パネル 3~5枚程度 (3) 立体作品 テーブル(60×90) 1~2台分	市民交流室 (実演も行う)	R6 28 面	34 面	25 台	4 脚
7	美術部	県中文連より 20~25点程度 (1) 全国中文祭出品作品 10点 美術専門部より (1) 県アートコンクール入賞作品 (2) スケッチコンテスト入賞作品	多目的 I	R6 22 面	18 面	8 台	4 脚

○展示部門 各専門部発表基準

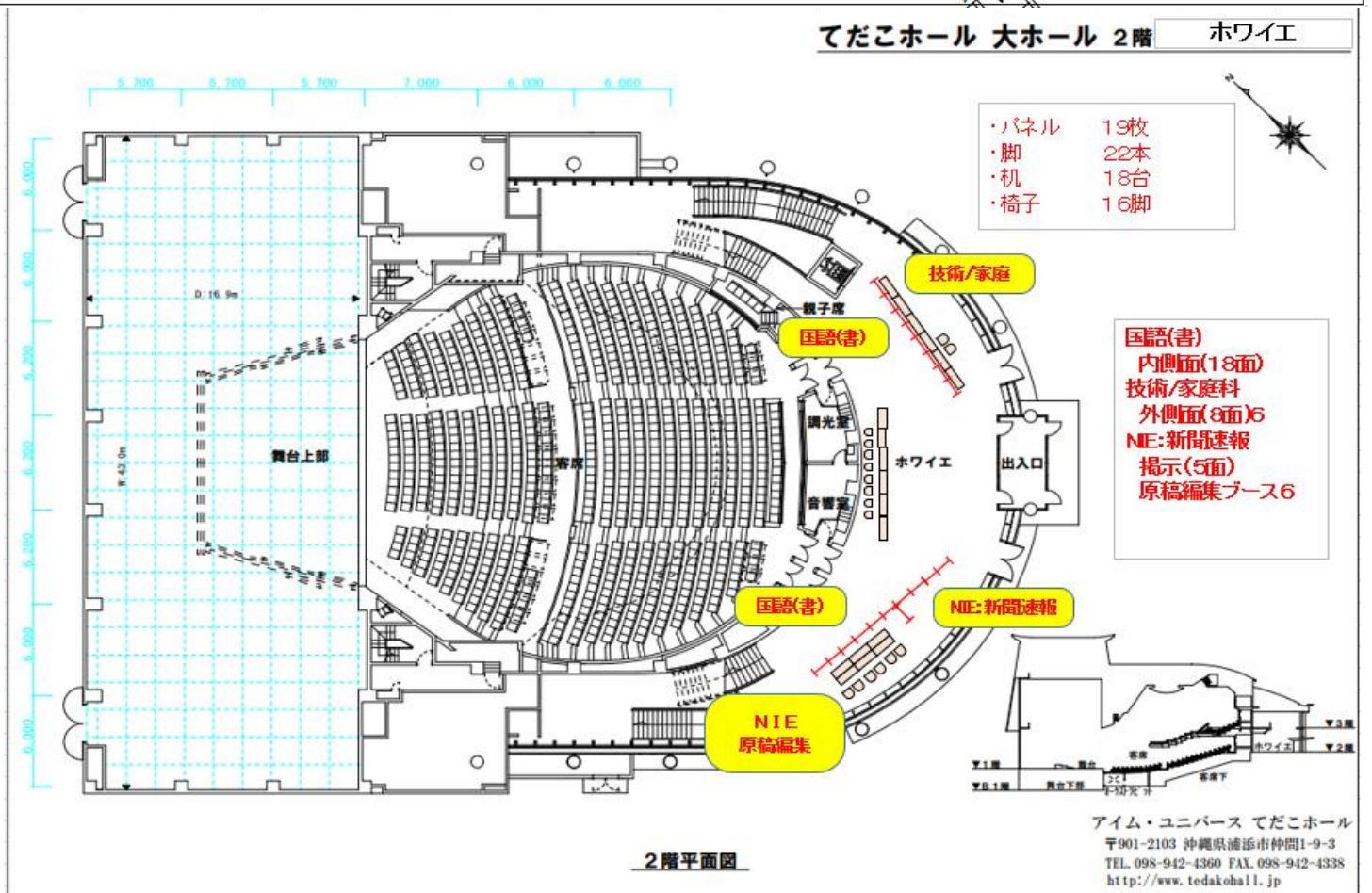


		中文祭展示発表基準および割当	場所	前年度 パネル数	パネル	机	椅子
8	技術科	各地区の出品基準および割当(※共同作品可) (1)技術の授業で製作した作品で、各地区から推薦されたもの	大ホール 2階 ホワイエ	R6 10 面	4 面	3 台	1 脚
9	家庭科	各地区の出品基準および割当(※共同作品可) (1)家庭科の授業で製作した作品で、各地区から推薦されたもの	大ホール 2階 ホワイエ	R6 10 面	4 面	3 台	1 脚
10	特別活動		今年度活動休止	R6 18 面	0 面	0 台	0 脚
11	特別支援学級	各地区の出品基準および割当(※共同作品可) (1)各地区から推薦されたもの ※規格以外のものは展示することができません。 厳守願います (2)各地区の展示割り当ては、 テーブル 1台程度、パネル 1枚程度	市民交流室	R6 8 面	7 面	5 台	2 脚
12	特別支援学校	(1)特別支援学校中学部16校の生徒達の個性豊かな絵画や木工・手工芸品などの作品を一同に紹介する。 (2)県中文連から割り当てられた会場配置図および、パネル、テーブル数を特別支援学校専門部に於いて、16校に割当て準備計画を行う。 (3)各校(16校)は割り当てられたスペースを満たすように、作品の選定、準備をする。 (4)宮古・八重山地区の特別支援学校の作品は、沖縄県特別支援学校中学部文化連盟事務局(島尻特別支援学校)に郵送し、事務局(島尻特別支援学校)が展示を行う。 ・出品作品の中央下部に、作品、生徒名が記入されたラベルを貼り、直ぐに展示できる状態で送付する。展示の要望書も添える。 ・出品作品の搬入、展示、搬出は、特別支援学校専門部で行う。	市民交流室	R6 20 面	16 面	11 台	2 脚
13	茶道	(1)部活・同好会などで茶道の活動を行っており、呈茶の実演ができること。 (2)担当教師もしくはお茶の指導者が引率ができること。	市民サロン (実演)	R6 0 面	0 面	4 台	0 脚
14	NIE	NIE部門が推薦する作品	大ホール 2階 ホワイエ	R6 6 面	5 面	6 台	6 脚

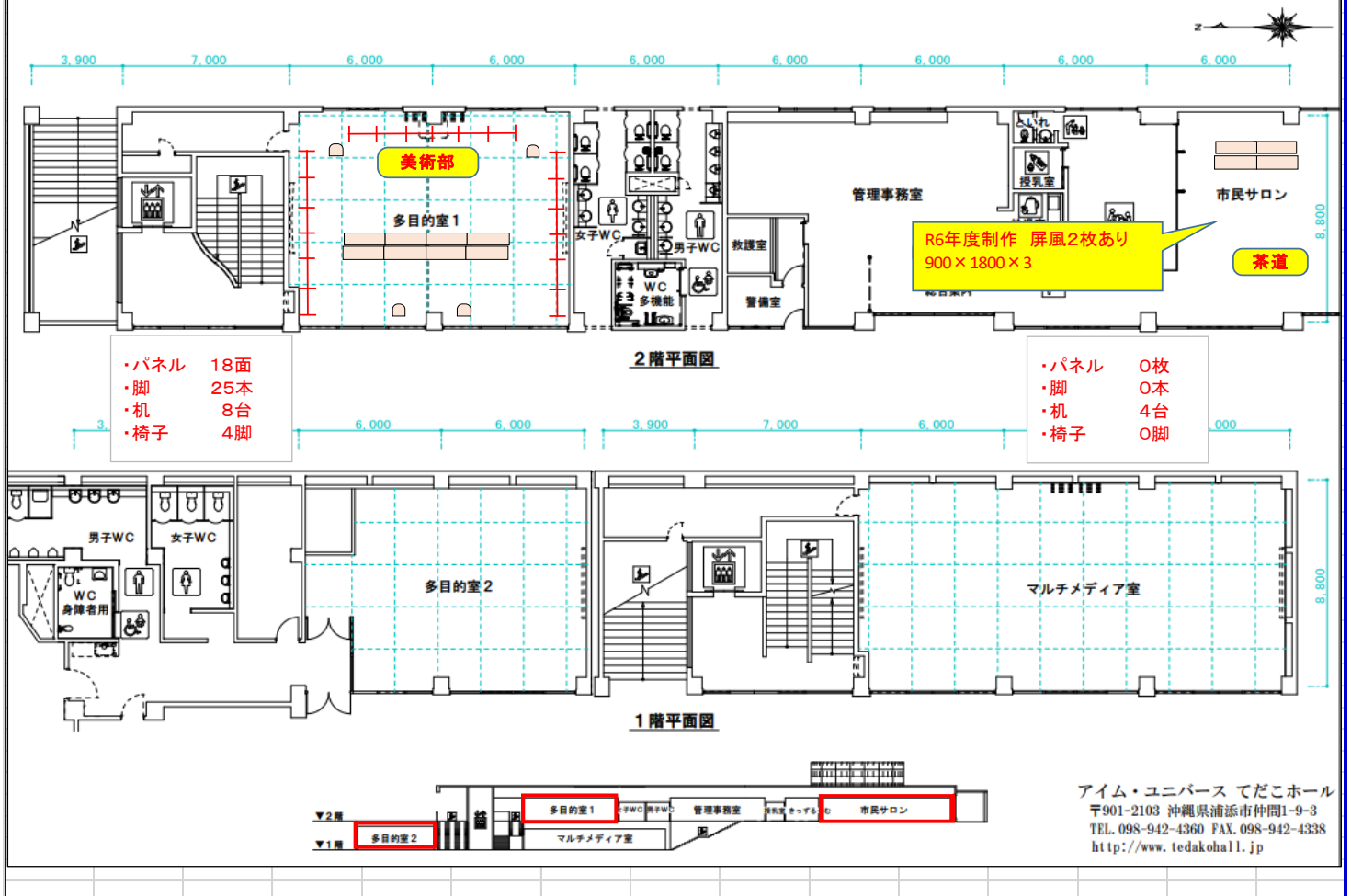
てだこホール 市民交流室 <縮尺1/200:A4>



てだこホール 大ホール 2階 ホワイエ



てだこホール 生涯学習棟 1階、2階平面図 <縮尺1/200:A4>



沖縄県中学校総合文化祭

展示部門 出品生徒氏名報告及びチェック票

A4横置き

部 門	国語（書道）専門部		地区名	
記載責任者	氏 名	学 校 名	連絡先（携帯）	
離島地区 返却先住所	学校名（氏名）	住 所		
搬入責任者 サイン	氏 名	学 校 名	搬入時にサインしてもらう	
搬出責任者 サイン	氏 名	学 校 名	搬出後にサインしてもらう	

※各地区担当者は、中文祭終了後3日以内に専門委員長へメールで送信して下さい。
 ※専門委員長は、まとめ次第、県中文連事務局へリストをまとめてメールで提出して下さい
 ※県中文祭の展示会場で必ず搬入・搬出時に「展示の有無」を確認しチェックして下さい。
 各学校で搬出する場合は、作品の備考欄に引き取りサインをもらって下さい。
 ※このリストは、片付けが終了した際に、事務局に提出下さい。

No.	学校名（正式名称） 〇〇市町村立〇〇〇中学校	生徒氏名	学年	作品名	搬入 確認	搬出 確認	備考 （搬出者サイン）
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							

地区、学校ごとにまとめて入力して下さい。
 （国頭・中頭・那覇・島尻・宮古・八重山・特別支援）の順になります。

複数の生徒作品を一つにまとめて出品する場合について…（例）

[illegible]

中文祭大会冊子、賞状に
コピー＆ペーストで利用します。
入力後、再度確認の周知、お願いします。

複数の生徒作品を一つにまとめて
出品する場合について・・・

No.	学校名（正式名称） 〇〇市町村立〇〇〇中学校	生徒氏名	学年	作品名	搬入	搬出	備考
1	沖縄県立文化中学校	中文 太朗	1	俳句 トリノコ用紙（1/16）			※作品管理、搬入出担当が 確認しやすい記入をお願い致します。
2	沖縄県立文化中学校	中文 次郎	1	俳句 トリノコ用紙（2/16）			
3	・・・	・・・		・・・			
4	沖縄県立文化中学校	連盟 市郎	2	本の帯 3年複合作品（1/19）			作品タイトルや作品の特徴、番号記入、 まとめた作品数（1/19）などを入力・・・
5	沖縄県立文化中学校	連盟 荷郎	2	本の帯 3年複合作品（2/19）			
6							
7							

※作品管理、搬入出担当が
確認しやすい記入をお願い致します。

作品タイトルや作品の特徴、番号記入、
まとめた作品数(1/19)などを入力・・・